

【平成28年度に取り組んだ献血推進事業】 （石川県）「大学祭における献血PR」

資料2-3

大学の学園祭にて、主に大学生に対して啓発資材（ポケットティッシュ）の配布や献血協力への呼びかけを行い、献血思想の普及を図る。

【1目的】 若年層に対する献血思想の普及

【2内容】 大学の学園祭会場にて、啓発資材の配布や献血協力への呼びかけを行う。

※学園祭に合わせて献血バスも配車する。

【3実施日・場所】 10月30日 石川県立看護大学

【4対象者】 大学生、学園祭来場者

【5実施手順】

①9月に大学学園祭事務局に対して協力依頼

②10月～11月 学園祭会場にて献血PR

【6実施に際して苦労したこと】 配布資材を目標量配布すること

【7予算額】 なし ※ポケットティッシュについては、別の事業で作成したものを利用

【8来場者】 献血バスでの献血者数：72名（うち11名は献血できなかった）

【9効果（評価）】 会場内の多くの方に、献血バスでの献血をしていただいた。

来場する幅広い年代の方々に献血のPRができた。

大学生への献血啓発のきっかけとなった。

【10改善点（又は問題点又は反省点）】

啓発資材の種類、配布方法

【11今後の課題（又は今後の対応方針）】

啓発資材の見直し検討を行う。

献血にご協力をお願いします！

県内では下記の施設で献血の受入をしています。

- ・献血ルーム くらつき（石川県立中央病院前）
- ・献血ルーム ル・キューブ（かなざわはこまち3階）
- ・移動採血車

施設の詳細はこちら
<http://www.ishikawa.bc.jrc.or.jp/about/>



石川県 市町

【平成28年度に取り組んだ献血推進事業】

(石川県)

「石川ミリオンスタースを起用した献血ルームの広報活動」

地元プロ野球選手を起用したポスター・チラシの作製、イベントの実施

【1目的】 幅広い年齢層への献血思想の普及啓発

【2内容】

- ①選手を起用した広報用ポスターとチラシの作製、配布
- ②街頭での献血呼びかけ(5月～9月の間、月1回)
- ③「世界献血者デー」に係るイベントの協力

【3実施日・場所】 献血ルーム ル・キューブ

【4対象者】 県民



【5実施手順】

- ①4月:事務所と打ち合わせ
- ②5月:ポスター作製
- ③2月:次年度用チラシ作製

【6実施に際して苦労したこと】 試合日程が変更になるとイベント日の調整が必要になる。

【7予算額】 518千円(ポスター、チラシ作製、権利料、発送費用)

【8来場者】 5/28(土)55名 6/14(火)56名 7/16(土)43名 8/16(火)62名 9/11(日)84名

【9効果(評価)】 メディアの露出が増加し、献血について広く周知できた。

【10改善点(又は問題点又は反省点)】

活動日を事前に広報する等し、より多くの献血者が選手と関われる機会を作っていきたい。

【11今後の課題(又は今後の対応方針)】 ミリオンスタースと協力して献血者の新規開拓をしていきたい。(ミリオンスタースが活動している球場や野球教室などでの献血PRをお願いする等)²

【平成29年度に取組予定の献血推進事業】 (石川県)

献血ポスターコンクール

【1目的】 若年者の献血思想の普及と献血啓発資材の作成による献血推進

【2予定内容】 県内の中学生に対し献血ポスターを募集し、優秀作品の表彰を行う。また、優秀作品は展示会や次年度の配布予定の啓発資材に掲載等、献血推進事業に活用する。

【3実施日・場所(予定)】 募集期間:平成29年7月1日～10月31日

審査会:平成29年11月初旬

知事表彰:平成29年12月下旬

展示会:平成29年12月～平成30年1月

【4対象者】 県内中学生

【5昨年度実績】 応募者25校304点



献血のしおり



バス車内広告



わけ愛献血

【平成29年度に取組予定の献血推進事業】 (石川県)

献血ポスターコンクール

【6実施手順】	7月～10月	各中学校にポスター募集
	11月	審査会を行い入賞作品を決定
	12月	優秀者の知事表彰
	12月～1月	入賞作品展示会
	1月以降	優秀作品を用いた啓発資材の作成
	次年度	啓発資材の配布

展示会(県内百貨店)



【7予算額】 603千円(知事表彰22千円、優秀者記念品17千円、資材作成等564千円)

【8目標(効果)】 若年層の献血思想の普及啓発を図るとともに、展示会等を開催することにより幅広い年代に献血について、考えてもらう機会を設ける。

【9実施に向けた課題】 平成29年度は、教育委員会や県内の各学校への呼びかけを強化し、応募学校数、応募者数を前年度より増やし、さらなる若年層の献血思想の普及に取り組んでいきたい。

【平成29年度に取組予定の献血推進事業】 (石川県)

金沢工業大学15年連続年間一千人達成

金沢工業大学学内献血 15年連続年間一千人達成への取り組み

- 【1目的】 昨年度までの14年間、連続で年間献血者数が1千人を達成している金沢工業大学において、大学やライオンズクラブ等との連携による、更なる取組の充実を通じて15年連続を達成することで、他大学の献血推進モデルとする。
- 【2予定内容】 学生ボランティア、学友会、大学当局、地元市、ライオンズクラブ等との連携、支援により、計画的に献血を実施し、1千人達成時に記念式典を開催する。
- 【3実施日・場所(予定)】 金沢工業大学キャンパスにおいて年間10回献血を実施予定。
- 【4対象者】 学生、教職員、周辺企業職員、住民
- 【5昨年度実績】 年間献血者数:1,005名(H28年度)

- 【6実施手順】
- ・学生ボランティア、学友会による事前の献血PR
 - ・地元市、ライオンズクラブから献血報償品提供
 - ・学生、大学職員、ライオンズクラブ員等による当日の献血呼びかけ

【7予算額】 14千円

【8目標(効果)】 学生献血、若年層献血推進の啓発モデルとする。

【9実施に向けた課題】 関係者間のコミュニケーションの維持、活性化。



14年連続一千人達成 5